

平成24年行政事業レビューシート

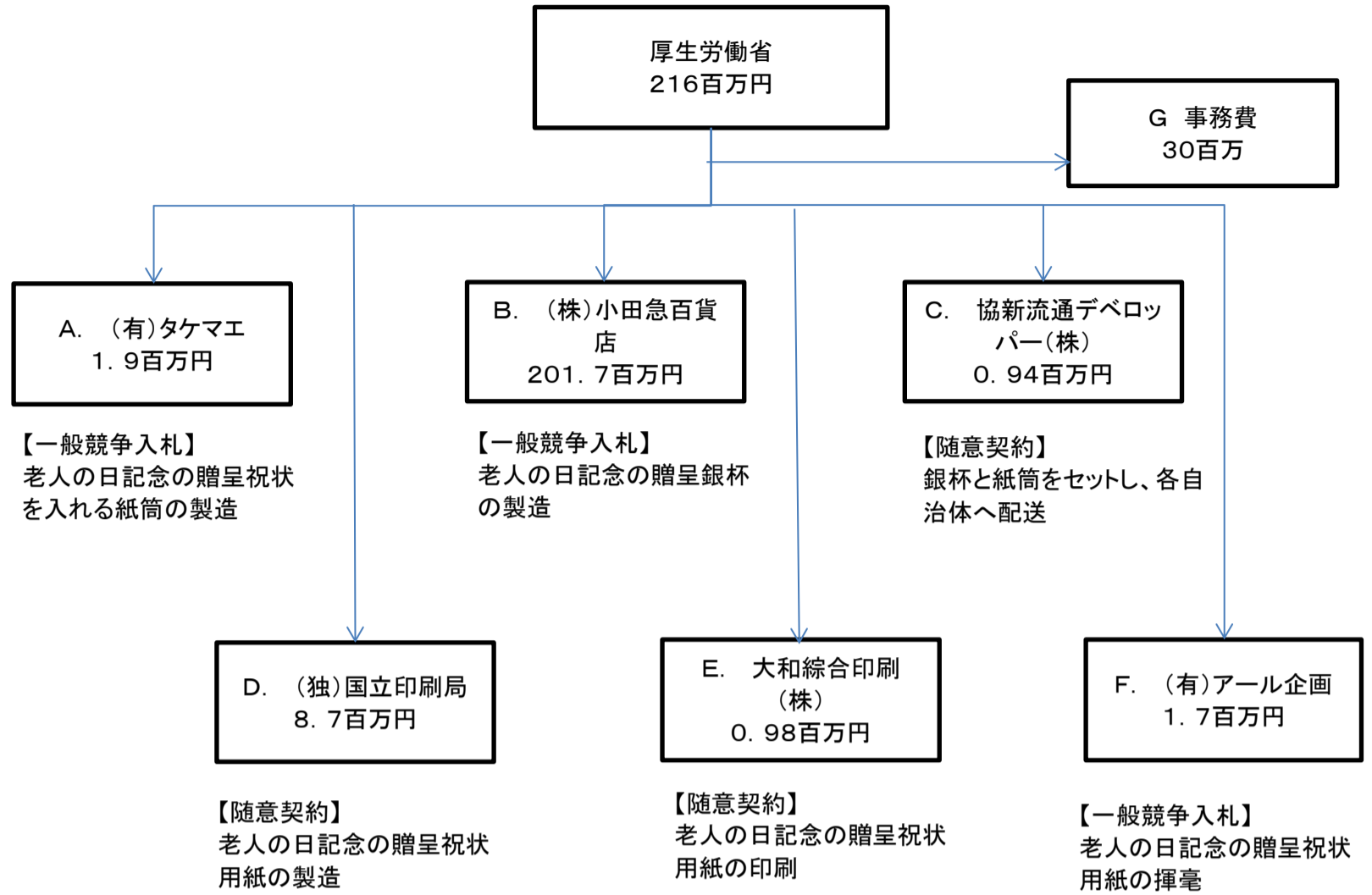
(厚生労働省)

事業名	高齢者の日常生活支援の推進に必要な経費		担当部局庁	老健局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	昭和38年度		担当課室	総務課・高齢者支援課・振興課		総務課長 福本浩樹 高齢者支援課長 深澤典宏 振興課長 川又竹男		
会計区分	一般会計		施策名	IV-5-2 高齢者の介護予防・健康づくりを推進し、生きがいづくり及び社会参加を推進する				
根拠法令(具体的な条項も記載)	—		関係する計画、通知等	老人の日記念百歳高齢者に対する祝状および記念品の贈呈要綱 等				
事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	百歳を迎えられた方々の長寿を祝い、かつ多年にわたり社会の発展に寄与してこられたことに感謝するとともに、広く国民が高齢者の福祉についての関心と理解を深めること等を目的としている。							
事業概要(5行程度以内。別添可)	老人の日記念行事として、本年度中に百歳に到達する方を対象に、内閣総理大臣から祝状及び記念品を贈呈する事業等を実施する。							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額(単位:百万円)	予算の状況	当初予算	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
		補正予算						
		繰越し等						
		計	245	278	279	328	311	
	執行額	211	209	246				
	執行率(%)	86.10%	75.18%	88.17%				
成果目標及び成果実績(アウトカム)	成果指標			単位	21年度	22年度	23年度	目標値(24年度)
	祝状及び銀杯の贈呈者数		成果実績	人	21,603	23,269	24,952	28,144
			達成度	%	100%	100%	100%	
活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標			単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	祝状及び銀杯の贈呈者数		活動実績(当初見込み)	人数	21,603	23,269	24,952	—
					(25,000)	(26,500)	()	
単位当たりコスト	(8,613円/1人あたりの銀杯及び祝状費用)		算出根拠	銀杯及び祝状費用(215百万)/23年度贈呈人数(24,952人)				
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	褒賞品費	250	236	執行状況等を踏まえたことによる削減				
	庁費	72	68					
	職員旅費等	6	7					
	計	328	311					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	百歳を迎えられた方々の長寿を祝い、かつ多年にわたり社会の発展に寄与してこられたことに感謝するとともに、広く国民が高齢者の福祉についての関心と理解を深めること等を目的としているため、ニーズがあり、また優先度も高い。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	「老人の日記念贈呈」については内閣総理大臣より祝状・記念品が贈呈されることとなっているため、国が実施するべきである。
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	一部調達において一般競争入札の落札方式にて業者選定を行っているためである。
資金の流れ、費目・使途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	一部随意契約である。 「老人の日記念贈呈」の祝状については、内閣総理大臣名で行っており、(独)国立印刷局が取り扱っている所定の用紙を用いる必要があるため、随意契約により、当該(独)国立印刷局より、所定の用紙を購入している(約9百万円)。その他については、少額の随意契約。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	一般競争入札を積極的に取り入れ、削減に努めている。
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	-
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-
	-	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	-
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	毎年対象者全員に対して祝状・記念品を贈呈することができているため、実効性の高い手段であるといえる。
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	毎年対象者全員に対して祝状・記念品を贈呈することができている。
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	毎年対象者全員に対して祝状・記念品を贈呈することができているため見合っている。
	-	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	-
	-	※類似事業名とその所管部局・府省名	-
点検結果			整備された施設や成果物は十分に活用されているか。
		一般競争入札や贈呈対象者の事前調査等により、効率的に事業を実施しているところである。今後ともこれらを行うことにより、引き続き効率的な事業の実施に努めてまいりたい。	
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り		本事業については、必要性や執行の観点からの評価も概ね妥当であることから、引き続き効率的な執行に努めるべき。	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
現状通り		-	
補記(過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	536	平成23年行政事業レビュー	488

※平成23年度実績を記入

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
行っているかについて補足
する) (単位: 百万円)



事務費 30百万円

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロッ
 クごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

A.(有)タケマエ					
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
購入費	老人の日記念の贈呈祝状を入れる紙筒製造	1.9			
計		1.9	計		0
B.(株)小田急百貨店					
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
購入費	老人の日記念の贈呈銀杯製造	201.7			
計		201.7	計		0.0
D.(独)国立印刷局					
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
購入費	老人の日記念の贈呈祝状用紙製造	8.7			
計		8.7	計		0
F.(有)アール企画					
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
制作費	老人の日記念贈呈の祝状用紙への揮毫	1.7			
計		1.7	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(有)タケマエ	老人の日記念の贈呈祝状を入れる紙筒製造	1.9	3	94.8

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)小田急百貨店	老人の日記念の贈呈銀杯製造	201.7	2	91.8

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	協新流通デベロッパー(株)	銀杯と紙筒をセットし、各自治体へ配送	0.94	随意契約	

D.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(独)国立印刷局	老人の日記念の贈呈祝状用紙製造	8.7	随意契約	

E.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	大和総合印刷(株)	老人の日記念の贈呈祝状用紙の印刷	0.98	随意契約	

F.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(有)アール企画	老人の日記念贈呈の祝状用紙への揮毫	1.7	3	

単価契約